

9月補正予算案に物価高騰追加支援策を計上します

現在、市民の皆さんの経済的な負担軽減や、市内店舗及び飲食店の消費喚起を目的として、「みつけ暮らし応援券事業」を、子育て世帯支援としては「小学生の給食費実質無償化」「中学生給食費の軽減策」を実施、6月補正予算では事業所向け各種支援策を計上して支援に取り組んでいるところです。

今回、国の令和8年度補正予算による追加交付を踏まえ、こども食堂の運営団体や市のファミリーサポート事業を支えていただいている方々等を支援するための追加支援策を補正予算案に盛り込み、9月市議会に提出します。

1 総事業費 22,680千円

財源のうち物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 17,743千円

2 支援策の内訳

(1) 子育て支援事業を行う個人又は団体に対する支援 1,910千円

食材費、光熱水費など物価高騰の影響を受けている市内のこども食堂運営団体やファミリーサポート提供会員を支援。補助金や助成金を交付することにより、物価高騰に伴う負担を軽減し、安定的な運営の維持を図る。

- 支援対象見込数 こども食堂運営団体 3団体
ファミリーサポート提供会員

- 支援開始予定時期 令和8年10月

(2) 省エネルギー化に取り組む土地改良区に対する支援 2,700千円

電気料高騰の影響に直面している土地改良区を支援。エネルギー価格高騰の影響を受けにくい水利システムへの転換を促すため、省エネルギー化に取り組む施設を管理する土地改良区に対する国県の補助金に上乗せして支援 ※金額は国県の支援分を含む。

- 支援土地改良区見込数 3組合
- 支援開始予定時期 令和9年3月

(3) 学校給食を安定的に供給するための支援**11,000千円**

平成30年度からの複数年契約となっている学校給食センター調理業務の委託について、人件費の上昇に対し、実態に即したものとなるよう受託事業者を支援。

- 支援対象者 給食調理業務受託事業者
- 支援開始予定時期 令和8年10月

(4) スポーツ・文化関連公共施設の運営安定化支援**7,070千円**

公共施設の安定的な運営を維持するため、光熱水費及び施設維持管理費用等の物価高騰分について、指定管理者を支援。

- 対象指定管理施設 市民ギャラリー、文化ホール、勤労者家庭支援施設、図書館、総合体育施設及び運動公園
- 支援開始予定時期 令和9年3月

【参考：実施中の支援策の状況 7月31日時点】

みつけ暮らし応援券事業（繰越明許） (410, 162千円)	配布済世帯数：15,233世帯 換金済額：269,544千円（換金率72.2%）
給食費補助金（中学生軽減分） (13, 800千円)	市内：4月分から支援開始済 市外通学：9月案内送付予定（3月交付予定）
中小企業・小規模事業者物価高騰対策支援金 (33, 260千円)	支援準備（書類審査中、8月支援開始予定）
見附市水田保全管理支援事業補助金 (5, 775千円)	事業開始（要領等策定中、10月支援開始予定）
介護・障害福祉施設等運営支援交付金 (5, 600千円)	支援準備（書類審査中、8月支援開始予定）
保育所等物価高騰支援交付金 (2, 365千円)	事業開始（要領策定中、9月支援開始予定）

問

- | | | |
|----------------------------|--------|----------------------|
| 【子育て支援関連】 | こども課 | ☎0258-62-1700（内線440） |
| 【土地改良区支援関連】 | 農林創生課 | ☎0258-62-1700（内線224） |
| 【学校給食関連】 | 教育総務課 | ☎0258-62-1700（内線410） |
| 【スポーツ・文化施設関連】 | まちづくり課 | ☎0258-62-1700（内線690） |
| 【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に関する事】 | | |
| | 企画調整課 | ☎0258-62-1700（内線318） |